

ジェネリック医薬品に関するアンケート（病院・診療所向け）

病院・診療所開設者 各位


奈良県では、ジェネリック医薬品にまつわる様々な不安や不信、課題を解消することにより使用促進につなげていくことを目的として、「奈良県後発医薬品安心使用促進協議会」を設置し、使用推進事業を実施しています。

このアンケートは、ジェネリック医薬品がある程度定着した現段階における、課題やニーズを調査し、より効率的な使用促進に繋げていくことを目的としておこなうものです。

いただいたご回答はアンケートの目的以外には一切使用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。

回答期限は **9月30日（水）** までとさせていただきます。**郵送**（同封の**返信用封筒**をご使用下さい）、**FAX（0742-27-3029）** または**電子申請（推奨）**で回答願います。

なお、**電子申請**でご回答いただく場合は、奈良県薬務課ホームページ（<http://www.pref.nara.jp/18089.htm>）の注目情報の「ジェネリック医薬品に関するアンケートについて」をクリックしていただき、入力画面に直接入力してください。

スマートフォンからアクセスする場合はこちら 
どうぞよろしく願いいたします。



奈良県薬務課 薬事・献血係 担当 村上（TEL:0742-27-8670）

回答所要時間 約10～15分

問1 貴施設についてお尋ねします。あてはまるものを1つ選び、✓印を付けて下さい。

- 1 公的*病院
- 2 民間*病院
- 3 公的*診療所
- 4 民間*診療所

公的*：国公立、独立行政法人、日本赤十字病院、労災病院、済生会、医療保険関係 等

民間*：個人、医療法人、社会医療法人、社会福祉法人（済生会除く）、公益法人、一般財団法人、一般社団法人、宗教法人 等

問2 DPC（診断群分類包括評価）の導入についてお尋ねします。あてはまるものを1つ選び、✓印を付けて下さい。

- 1 導入している
- 2 導入していない

問3 院内でのジェネリック医薬品の採用についてお尋ねします。あてはまるものを1つ選び、✓印を付けて下さい。

- | | | |
|--|---------------|-------|
| <input type="checkbox"/> 1 積極的に採用している | (55%以上*) | } 問4へ |
| <input type="checkbox"/> 2 採用している | (35%以上55%未満*) | |
| <input type="checkbox"/> 3 積極的ではないが、採用している | (10%以上35%未満*) | |
| <input type="checkbox"/> 4 ほとんど採用していない | (1%以上10%未満*) | } 問6へ |
| <input type="checkbox"/> 5 採用していない | | |

(*)内は

$$\text{後発医薬品の数量シェア} = \frac{\text{後発医薬品の数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}}$$

問4 問3で「1 積極的に採用している」「2 採用している」「3 積極的ではないが、採用している」と回答された施設様にお尋ねします。ジェネリック医薬品を取り扱う中で良かった点について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数選択可)

- 1 患者の費用負担が軽減した
- 2 医療費全体の抑制になる
- 3 仕入れコストが軽減した
- 4 消費税の納税額が減った
- 5 保険点数の加算が行える
- 6 剤形・パッケージ等工夫がされている
- 7 患者とのコミュニケーションが増えた
- 8 ジェネリック医薬品を使用し、患者に喜ばれた
- 9 その他 ()

問5 問3で「1 積極的に採用している」「2 採用している」「3 積極的ではないが、採用している」と回答された施設様にお尋ねします。ジェネリック医薬品を取り扱う中で発生した問題点について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数選択可)

- ① 品質、有効性、安全性に関するデータが不十分である
- ② メーカーや卸売業者の情報提供体制が不十分である
- ③ メーカーや卸売業者の安定供給体制が不十分である
- ④ 臨床効果のばらつきが増えた
- ⑤ 先発医薬品にはない副作用が発生した
- ⑥ 患者からの苦情が増えた
- ⑦ 先発医薬品の適応症と異なる場合がある
- ⑧ 品目数が増え、医薬品の管理の負担や期限切れのリスクが増えた
- ⑨ 処方箋受付から患者に薬を渡すまでにかかる時間が増えた
- ⑩ 調剤過誤（ヒヤリ・ハットを含む）が増えた
- ⑪ 収入が減った
- ⑫ 特に問題はない
- ⑬ その他（)

問7へ

問6 問3で「4 ほとんど採用していない」「5 採用していない」と回答された施設様にお尋ねします。その理由について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数回答可)

- ① 品質、有効性、安全性に関するデータが不十分だから
- ② メーカーや卸売業者の情報提供体制に不安があるから
- ③ メーカーや卸売業者の安定供給体制に不安があるから
- ④ ジェネリック医薬品に漠然とした不信感があるから
- ⑤ 先発医薬品の適応症と異なる場合があるから
- ⑥ 品目数が増え、医薬品の管理の負担や期限切れのリスクが増えるから
- ⑦ 患者に説明を行う負担が増えるから
- ⑧ 先発医薬品の方が薬価差が大きいから
- ⑨ 医薬品の名称、色・形状・デザインが変わり、患者が不安に思うから
- ⑩ ほとんど院内で調剤することがないから
- ⑪ その他（)

問7へ

問7 問5 ①～⑥、問6 ①～④について、具体事例があれば記載をお願いします。(差し支えない範囲で結構です)

問8～問13は、院外処方箋の発行率が40%以上の施設様にお尋ねします。
該当しない施設様は問14へ。

問8 院外処方箋による患者への投薬についてお尋ねします。あてはまるものを1つ選び、✓印を付けて下さい。

- | | | |
|--|---|------|
| <input type="checkbox"/> 1 積極的にジェネリック医薬品を使用したい | } | 問9へ |
| <input type="checkbox"/> 2 どちらかといえばジェネリック医薬品を使用したい | | |
| <input type="checkbox"/> 3 どちらかといえば先発医薬品を使用したい | } | 問11へ |
| <input type="checkbox"/> 4 すべて先発医薬品を使用したい | | |

問9 問8で「1 積極的にジェネリック医薬品を使用したい」「2 どちらかといえばジェネリック医薬品を使用したい」と回答された施設様にお尋ねします。その理由について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数選択可)

- 1 患者の費用負担が軽減するから
- 2 医療費全体の抑制になるから
- 3 保険点数の加算があるから
- 4 剤形・パッケージ等工夫がされているから
- 5 ジェネリック医薬品を使用し、患者に喜ばれたから
- 6 特になし
- 7 その他 ()

問10 問8で「1 積極的にジェネリック医薬品を使用したい」「2 どちらかといえばジェネリック医薬品を使用したい」と回答された施設様にお尋ねします。処方後の問題点について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数選択可)

- ① 品質、有効性、安全性に関するデータが不十分である
- ② メーカーの情報提供体制が不十分である
- ③ 安定供給が不十分である
- ④ 臨床効果のばらつきが増えた
- ⑤ 先発医薬品にはない副作用が発生した
- ⑥ 患者からの苦情が増えた
- ⑦ 医療機関と院外薬局間の情報共有や連携が不十分である
- ⑧ 先発医薬品の適応症と異なる場合がある
- ⑨ 患者が服用している薬を把握するのが大変である
- ⑩ 特に問題ない
- ⑪ その他 ()

問12へ

問11 問8で「3 どちらかといえば先発医薬品を使用したい」「4 すべて先発医薬品を使用したい」と回答された施設様にお尋ねします。その理由について、あてはまるものをすべて選び、✓印を付けて下さい。(複数回答可)

- ① 品質、有効性、安全性に関するデータが不十分だから
- ② メーカーの情報提供体制に不安があるから
- ③ 安定供給に不安があるから
- ④ ジェネリック医薬品に漠然とした不信感があるから
- ⑤ 医療機関と院外薬局間の情報共有や連携に不安があるから
- ⑥ 先発医薬品の適応症と異なる場合があるから
- ⑦ 患者が服用している薬を把握するのが大変だから
- ⑧ 医薬品の名称、色・形状・デザインが変わり、患者が不安に思うから
- ⑨ 患者が先発医薬品を希望することが多いから
- ⑩ その他 ()

問12へ

問12 問10 ①～⑦、問11 ①～⑤について、具体事例があれば記載をお願いします。
(差し支えない範囲で結構です)

問13 ジェネリック医薬品の使用に関して、院外薬局に望むことがあれば記載をお願いします。

以下はすべての施設様にお尋ねします。

問14 ジェネリック医薬品から先発医薬品に戻したご経験はありますか。あてはまるものを1つ選び、✓印を付けて下さい。ある場合は、具体事例の記載をお願いします。(差し支えない範囲で結構です)

- あり
- なし

「あり」の具体事例

問 15 本協議会ではジェネリック医薬品使用推進事業の一環として講演会の実施を検討しています。どのような内容であれば、参加してみたいですか。
あてはまるものを選び、✓印を付けて下さい。(2つまで)

- 1 先発医薬品とジェネリック医薬品の同等性について
- 2 ジェネリック医薬品の情報提供体制について
- 3 ジェネリック医薬品の安定供給について
- 4 ジェネリック医薬品の臨床効果について
- 5 在庫管理について
- 6 ジェネリック医薬品の選定基準について
- 7 効果的な患者への説明方法について
- 8 医療機関と院外薬局間の連携について
- 9 その他 ()

ご協力ありがとうございました。

貴施設名：

(差し支えなければ記載をお願いします)